

「立てる」を実現するために
関わり続けたこと



S.S様

女性 97歳 要介護3(入所時)

既往歴 右足人工関節
左足膝変形等

車椅子種類 普通車椅子

日中の様子 編み物
散歩
読書
テレビを観る

等



ある日突然・・・

4/30 15:00 嘔吐



ろれつが回らない
自分の名前を言うことが出来ない、
「苦しい」との発言



救急搬送 → 入院

病名 小脳梗塞

『小脳梗塞』

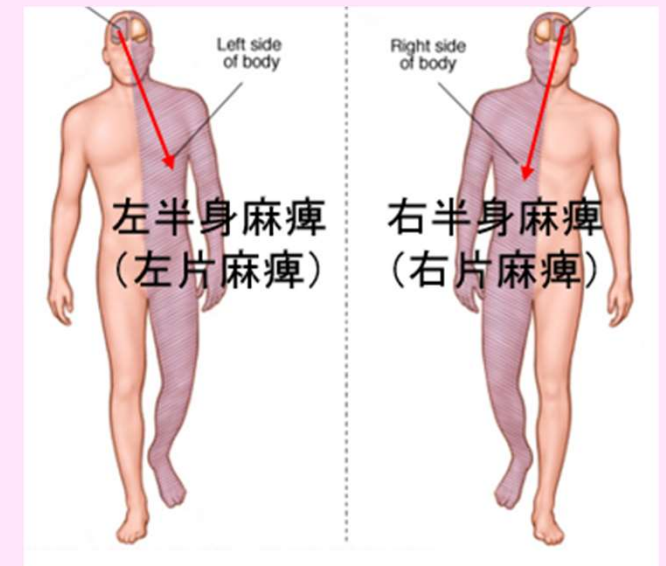
症状

- バランス感覚や平衡感覚に支障をきたす＝
めまいやふらつき、まっすぐ歩くことができない
- 手足の運動機能低下・視界のぼやけ・歩行困難・正しく発音
ができない・頭痛

めまい・吐気

※

- ・めまい・吐気以外の症状を示さない
ケースあり、初診で小脳梗塞と診断さ
れない場合も。
- ・突発性難聴などの誤診リスク
- ・意識レベル維持と手足の動きあり
→見落とされることが多い



大脳の梗塞の場合

退院後・・・

食事（手の動き）

5/18 退院 おかゆ ミキサー 全介助

↓2日後

7割自力摂取（左口角からの流れ出し左への傾きあり）

↓2週間後

全量自力摂取（器の変更や声掛け等の工夫）

↓3か月後

食形態変更 おかゆ 極キザミ

↓1ヵ月後

9月～ 咽 傾き、流れ出し等なく全量自力摂取可能に！

退院後・・・

排泄（下半身の動き）

～4/30 一人介助 ご自分の力で立位可能 入院

5/18 退院 オムツ

↓2日後

本人からトイレの訴え

トイレ誘導2人介助 足に力入っていた

↓3か月間

トイレ誘導は職員が抱えての二人介助で実施

- ①食事が1人で食べられる
- ②掴まり、職員が支えながらであれば立位保持可能
- ③できる事の増加
- ④入院される前の状態に近づくことが出来る可能性あり



ワンケア開始！

足の長さが違う！



4cmの厚底靴



4cm !



フロアでの取り組み

S.S様

11時や15時の離床前に行って下さい
ワンケア後は実績入力を忘れずに！

膝伸ばし方法



①

足と足の間
握りこぶし1個



②



③



④

少し持ち上げて
膝が伸びるように

ここまで立てたら

10秒！

+○○○

- ①キッキング
- ②立位、座位
- ③膝の屈伸
- ④前後左右に揺らして耐える

左右バランス訓練



①と②、④を行っていく事に

車椅子自走



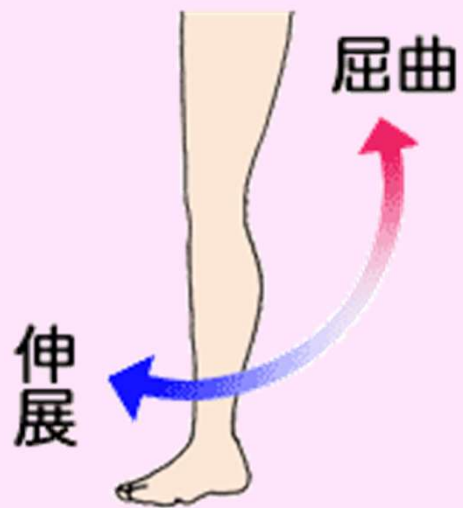
キッキング



目標達成！

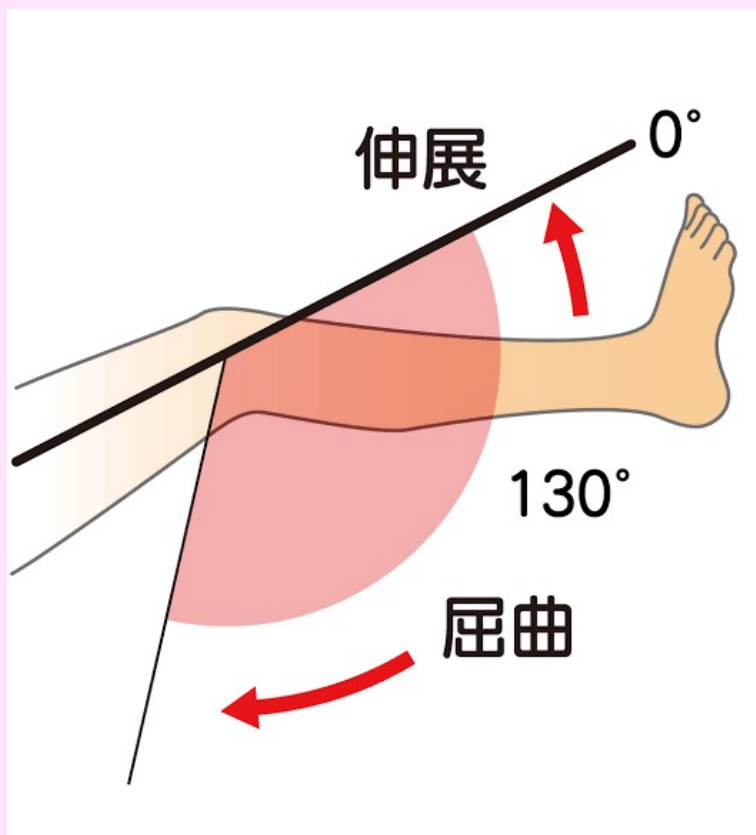
	11月6日		2月26日
右股関節伸展	-15°		0°
左股関節伸展	-15°		10°
屈曲	105°		115°
左膝関節伸展	-30°	約3か月	-20°
屈曲	105°		125°
右足筋力	13.1kg		13.6kg
左足筋力	8.1kg		9.1kg

屈曲伸展

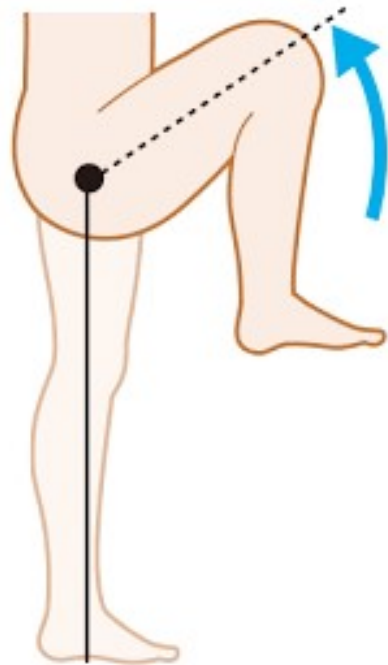


膝の屈曲と伸展

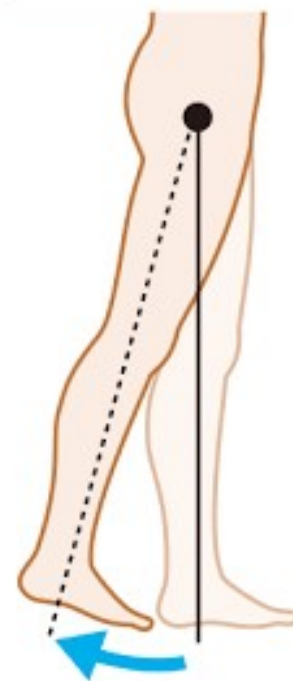
股関節の屈曲と伸展



屈曲



伸展

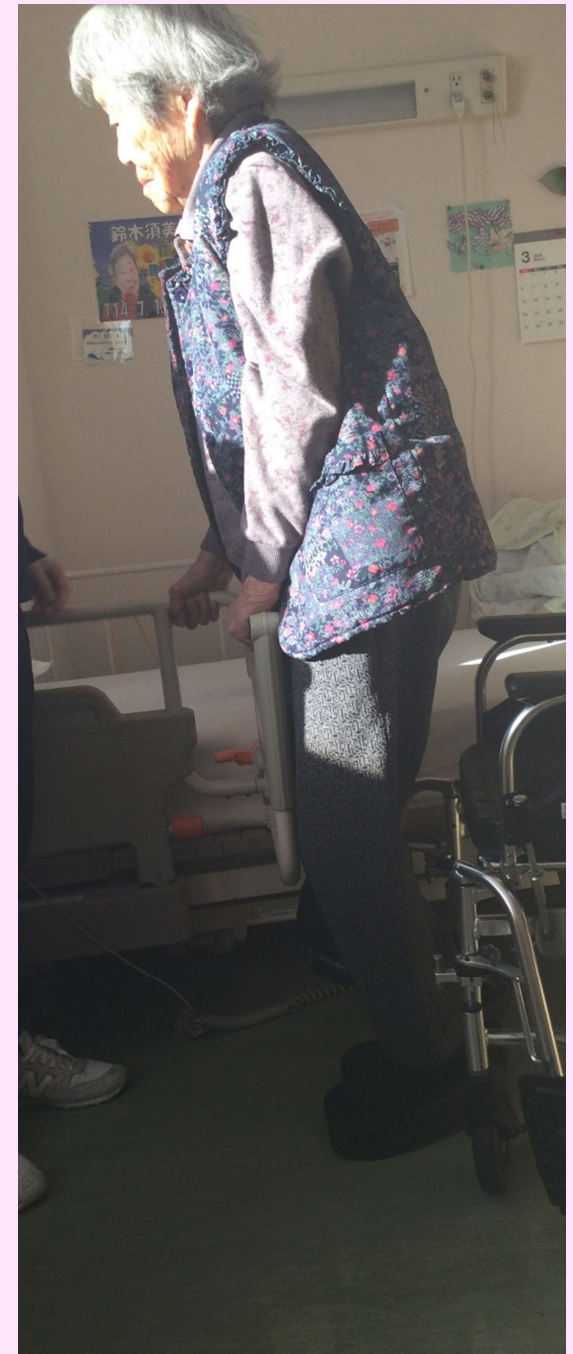


結果発表



11/5

約3か月



2/18

笑顔が一番



5/25



6/25



7/7

自立支援に向けたアプローチ

ワンケア

ケアを提供する事により

ワンギフト

機能向上が見込め

ワンリハビリ

心地よさを提供することに繋がる

「棺に入る時の姿勢が

ケアの成果である」

まとめ

- ①フロアで全員で行っていく
- ②とりあえずやってみること
- ③小さなことでも継続

ご視聴有難うございました。